

発 言 通 告 表 （ 施政方針に対する質問 ）

平成 3 1 年 2 月 定例会

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
1	前島 貞一（31）	<p>1. 「はじめに」について</p> <p>(1) 市長は「生涯青春都市 富士市」の実現を目指し、就任以降6年目に入中、市民の皆様から明るい未来に向かって進んでいると実感できる施策を期待されていると考えておられますが、今後、大規模事業が山積する中、民間活力の導入を含め、財政面と事業執行の取り組みについての考え方をお聞かせください。</p> <p>(2) 市長は昨年は、中核市移行を掲げて取り組み、検討していますが、議会と市民の皆様方に真剣に対応して、結果は検討の継続と決断されたことに評価をするものでありますが、今後の中核市移行の考え方をお聞かせください。</p> <p>2. 「施策の大要」について</p> <p>(1) 第1に『安全で暮らしやすいまち』をつくるための施策について</p> <p>緊急時に備えた対応として、災害現場での消防団活動に従事する、新たな機能別消防団員制度の導入について伺いたい。</p> <p>(2) 第2に『健やかに安心して暮らせるまち』をつくるための施策について</p> <p>中央病院について、老朽化している施設の建てかえについて引き続き検討を進めるとあるが、その位置とは。建てかえるか移転か、基本的考え方について伺いたい。</p> <p>(3) 第3に『産業が交流するにぎわいのまち』をつくるための施策について</p> <p>① 富士市C N F 関連産業推進構想が、地場の製紙産業にどのような影響をもたらすか、考え方について伺います。また、企業誘致と留置に寄与する新工業団地への進出企業の募集基準について伺います。</p> <p>② 田子の浦港のにぎわいづくりについてであります。水陸両用バス活用についての計画を伺いたい。</p> <p>③ 農業振興について、農業集積を促進するとともに、耕作放棄地の解消と優良農地の造成の取り組みの考え方について伺います。</p> <p>(4) 第5に『魅力ある教育を実現するまち』をつくるための施策について</p> <p>① 部活動の指導体制の充実を図るため、教職員のかわりに部活動の技術指導等を行う部活動指導員を配置するとあるが、その計画はどのような考えか伺います。</p> <p>② スポーツ施設の整備について、総合体育館整備基本計画を踏まえての考え方</p> <p>③ 温水プールにおいては、今後の施設のあり方について、総合体育館整備基本計画と同時期に公表するアクション</p>	市 長

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
1	前島 貞一（31）	<p>プランで方針を示すとあるが、その考え方をお示ください。</p> <p>(5) 第6に『人にやさしい便利で快適なまち』をつくるための施策について 快適な生活環境の保全を図るため、危険空き家除却促進補助を創設するとあるが、その内容について伺います。</p> <p>(6) 第7に『市民と創る新たなまち』を築くための施策について</p> <p>① 広域行政の推進について、沼津市との連携を推進するため、市長会談を継続するとあるが、富士宮市との連携はどのような考え方か伺いたい。</p> <p>② 新年度当初予算は、一般会計936億円、特別会計531億8460万円、企業会計321億7493万1000円、総計1789億5953万1000円、前年度比較105億円、12.6%増とのことだが、今後の財政運営について伺いたい。</p>	市長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
2	下田 良秀（6）	<p>1. 「はじめに」について 「はじめに」について伺います。</p> <p>(1) 中核市への移行について</p> <p>① 中核市移行につきまして、昨年から本格的に検討を進めてきた結果、皆様からどのような意見があり、どのような財政予測から移行すべきタイミングは今ではないと判断したのか伺います。</p> <p>② 中核市移行への検討を継続することを決意するとありますが、どこの部署でどのように継続するのかお伺いします。</p> <p>③ 中核市移行の検討中であっても、25万人を超える人口を擁する静岡県東部最大の都市として、周辺市町との連携、広域行政、さらに拠点として担うべき役割はどのようにお考えか伺います。</p> <p>④ 本市が5年後、10年後、50年後さらにその先の未来まで持続可能な都市として発展していくためどのような思い、ビジョンを持って市政を進めていくかお伺いします。</p> <p>2. 「施策の大要」について 施策の大要第1『安全で暮らしやすいまち』をつくるための施策のうち</p> <p>(1) 田子の浦港周辺の津波対策について</p> <p>① 波除堤の機能強化をするため、どのように県と連携し各種調査を行い、基本設計を行うか伺います。</p> <p>② 波除堤以外のハード面の対策や、市が考えている、地域と企業が連携できる仕組み等のソフト面での対策をどのように考えているか伺います。</p> <p>(2) 機能別消防団員制度について 消防吏員及び消防団員退職者を対象とした新たな機能別消防団員制度を導入するとありますが、その制度の運用や処遇などの詳細はどうなっているかを伺います。</p> <p>(3) 施策の大要第2『健やかに安心して暮らせるまち』をつくるための施策について （仮称）子どもの貧困対策計画の前提となる子どもの生活実態調査の内容と目的についての詳細を伺うとともに、市として子どもの貧困対策についてどう考えているのか伺います。</p> <p>(4) 施策の大要第3『産業が交流するにぎわいのまち』をつくるための施策について F U J I & S U N ' 1 9について、どのような誘客を支援する策を予定をし、経済効果の予測など、数値化できる富士市のメリットについてどう分析しているかを伺います。</p> <p>(5) 施策の大要第4『人と自然が共生し環境負荷の少ないまち』をつくるための施策について</p> <p>① 事業系一般廃棄物の排出者責任の明確化と分別の徹底</p>	市長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
2	下田 良秀（6）	<p>を図るためにどのようなモデル事業を行い、事業系指定袋とはどのようなものを想定しているかをお伺いします。</p> <p>② 各浄化センターにおける下水汚泥の減量化とエネルギー化を図るため、消化ガスの有効利用とありますがどのような利用を想定されて減量化とエネルギー化を考えているか詳細を伺います。</p> <p>(6) 施策の概要第5『魅力ある教育を実現するまち』をつくるための施策について</p> <p>① 学校教育について、学校運営協議会を新たに4校設置とありますが、なぜ小学校に絞ったのか。コミュニティスクールを考えるのであればその地域の中学校も置くべきでないかと考えますが、市長のお考えを伺います。</p> <p>② 本市初めての施設一体型の小中一貫教育実施校として富士川第二小学校校舎を富士川第二中学校敷地内に移転改築することですが、目的や内容などの詳細について伺います。</p> <p>③ オリンピック・パラリンピック関連事業について</p> <p>ア ラトビア共和国との交渉の進捗状況と合宿誘致の実現性はどうか伺います。</p> <p>イ （仮称）東京オリンピック・パラリンピック富士市推進委員会とはどのようなメンバー構成で、具体的にどのようなことを委員会で進める予定かを伺います。</p> <p>ウ 合宿誘致などによる使用が予定されている富士市の予算とメリットのバランスをどう考えるか、数値を含めてお伺いします。</p> <p>(7) 施策の概要第6『人にやさしい便利で快適なまち』をつくるための施策について</p> <p>① 都市計画道路網の未整備路線における再検証をどのように進めていくか伺います。</p> <p>② 予定されている空き地の調査の詳細を伺います。</p> <p>③ 空き家の利活用に関する新たな住宅支援制度における考え方を伺います。</p> <p>(8) 施策の概要第7『市民と創る新たなまち』を築くための施策について</p> <p>① 「うごくこえプロジェクト」の詳細について伺います。</p> <p>② 公式インスタグラムについて詳細をお伺いします。</p> <p>③ 「富士市青春市民オンラインミーティング」の詳細をお伺いします。</p>	市長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
3	高橋 正典（9）	<p>1. 「はじめに」について</p> <p>「はじめに」から、「私は市長就任以来、『生涯青春都市 富士市』の実現を目指し、諸施策を推進してまいりましたが、市民の皆様からは、富士市が明るい未来に向かって進んでいると実感できる施策が、より一層期待されていると感じております。」とあるが、市長みずからが感じているということだが、何をもってそう感じるのか。</p> <p>また、市民からどのような声が届いてそう感じるのか伺う。</p> <p>2. 「施策の概要」について</p> <p>「施策の概要」から</p> <p>(1) 第1の『安全で暮らしやすいまち』をつくるための施策の中で、トイレトレーラーに触れ、「他自治体に先駆けて導入したトイレトレーラーの全国的な普及を目指してまいります。」とあるが、2017年7月にトイレトレーラーに全国初参画したことは承知しているが、全国的な普及を目指すという目標は果たして、本市が負うべきものなのか。その主旨を伺う。</p> <p>(2) 第2の『健やかに安心して暮らせるまち』をつくるための施策から、ユニバーサル就労については、SNSの活用やサポーターの拡大など周知啓発を行ってまいりますとした上で、「新たに、障害者就労支援施設の事業者及び利用者に対して、農作業や農作物の加工等を体験できる機会を提供するとともに、農業を行う企業などに障害者雇用を働きかけてまいります。」とあるが、障害者支援施設や、障害者雇用という言葉が用いられているが、あくまでもユニバーサル就労であるということから、障害者に限定されるようなことがあってはならないと考えるがいかがか。</p> <p>(3) 第4の『人と自然が共生し環境負荷の少ないまち』をつくるための施策から、「『富士・愛鷹山麓地域環境管理計画』の見直しに向けた調査を実施いたします。」とあるが、土砂の不法投棄等がクローズアップされ地域住民からも監視強化を迫られていることを踏まえると、見直すということは当然規制を厳しくしていくことを視野に入れていると考えるがいかがか。</p> <p>(4) 第5の『魅力ある教育を実現するまち』をつくるための施策から、総合運動公園陸上競技場の二種公認更新に伴う改修工事を行うとあるが、陸上競技場については、かねてより夜間照明設置の要望がなされているが、単に二種公認更新にとどまらず照明具の設置についても検討すべきと考えるがいかがか。</p> <p>(5) 第6の『人にやさしい便利で快適なまち』をつくるための施策から、市街地整備について「富士駅北口において再開発の事業化を目指し、引き続き、準備組合の取組を支援するとともに、関係地権者の合意形成を図るなど、都市計画決定に向けた準備を進めてまいります。」とあるが、大手</p>	市長

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
3	高橋 正典（9）	<p>事業所の一部用地については、除外して考えていくのか伺う。</p> <p>(6) 「新々富士川橋に関連する五味島岩本線などの早期完成に向け取り組んでまいります。」とあるのは、通過車両の増加に対する路線の改良と考える。この五味島岩本線の計画の中には、四ツ家交差点の改良計画も上がっていると考えが、その東側の海野眼科医院のある交差点の改良も計画を進めていくべきと考える。</p> <p>また、岩松小学校に向かう中島林町線においても対策を講じなければならないと考えるが、その取り組みについても伺う。</p> <p>(7) 第7の『市民と創る新たなまち』を築くための施策から、「まちづくり協議会の認知度向上を図るため、Radio-fを活用した積極的な情報発信を行う」とあるが、どのような効果を期待し、どのように情報発信をしていくのか伺う。</p>	市長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	笠井 浩（19）	<p>1. 施策の概要第2『健やかに安心して暮らせるまち』をつくるための施策について</p> <p>(1) 「放課後児童クラブ運営に関する基本方針」について</p> <p>① 委託先を1つに絞ることについて</p> <p>② 現場の意見を吸い上げることについて</p> <p>(2) 公立幼稚園の年少クラスの定員を現在の35人から23人に変更するとあるが、その体制について</p> <p>(3) 「(仮称) 子どもの貧困対策計画」について具体的に伺う。</p> <p>2. 施策の概要第5『魅力ある教育を実現するまち』をつくるための施策について</p> <p>(1) 部活動指導員を新たに配置することについて具体的に伺う。</p> <p>(2) 市民大学後期講演会の開催についてどのように検証しているか伺う。</p> <p>(3) 市民が主体となって企画及び運営する講座について</p> <p>(4) 市民参画による「(仮称) 東京オリンピック・パラリンピック富士市推進委員会」において、さまざまな交流事業の具体化に向け取り組むことについて、スイスチームのおもてなしとの関連について伺う。</p> <p>(5) 総合体育館整備基本計画について具体的に伺う。</p> <p>3. 施策の概要第6『人にやさしい便利で快適なまち』をつくるための施策について</p> <p>市街化調整区域における地区計画の策定について具体的に伺う。</p>	市長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
5	村松 金祐（27）	<p>1. 施策の概要第1『安全で暮らしやすいまち』をつくるための施策について</p> <p>(1) 支援が必要な高齢者世帯等を対象とした家具の転倒防止対策を実施するとのことですが実施内容について伺います。</p> <p>(2) 通学路及び避難路等の危険なブロック塀等の撤去・改善に対する助成を拡充するとのことですが、拡充内容について伺います。</p> <p>(3) 田子の浦港周辺の津波対策につきましては、波除堤の機能を強化するため、県と連携し各種調査や基本設計を進めるとともに、周辺地域の防災力を高めるため、地域と企業等が連携できる仕組みを構築するとのことですが、波除堤の機能強化とはどのような内容をお考えか伺います。</p> <p>(4) 豪雨災害対策として、水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域が拡大されたため、富士川洪水ハザードマップを更新するとのことですが、更新する内容について伺います。</p> <p>2. 施策の概要第3『産業が交流するにぎわいのまち』をつくるための施策について</p> <p>(1) 企業誘致・留置につきましては、新工業団地の早期完成に向け、施行主体となる県企業局と連携し、実施設計及び用地取得に取り組むとともに、進出企業の募集を開始いたしますと述べていますが、募集に当たっての考え方、進め方について伺います。</p> <p>(2) 中小企業及び小規模企業の振興につきましては、各種補助金や制度融資による継続的な支援を行うとともに、事業承継等の喫緊の課題に的確に対応するため、f-Bizにおいて相談窓口の拡充やセミナーなどを実施するとのことですが、具体的な内容について伺います。</p> <p>3. 施策の概要第7『市民と創る新たなまち』を築くための施策について</p> <p>(1) コミュニティ活動につきましては、まちづくり協議会の認知度向上を図るため、Radio-fを活用した積極的な情報発信を行うとともに、住民主体のコミュニティづくりを進めるため、地区まちづくりセンターにおける指定管理者制度等の導入に向け、調査検討を進めるとのことですが、調査検討する具体的な内容を伺います。</p> <p>(2) 多文化共生につきましては、出入国管理及び難民認定法の改正に伴う外国人労働者の受け入れ拡大を踏まえ、次期多文化共生推進プランを策定するため、外国人市民懇話会を開催するとともに、多文化共生に関する市民意識調査を実施するとのことですが、平成27年にも多文化共生に関する市民意識調査を行ったばかりです。今回実施しようとお考えの市民意識調査はどのような内容か伺います。</p>	市長